



Link-Uグループ株式会社
決算説明資料 FY2026 3Q

2026.6.12

Presentation Material FY2026 3Q





目次

01

会社紹介

02

3Qの連結業績

03

市場区分の
変更申請に
ついて

04

事業戦略
(海外流通プラットフォーム)

05

事業戦略
(コンテンツ・データ)

目次

01

会社紹介

02

3Qの連結業績

03

市場区分の
変更申請に
ついて

04

事業戦略
(海外流通プラットフォーム)

05

事業戦略
(コンテンツ・データ)



COMIKEY
 ブラジル国内での
 売上前年比
270%

サブスクリプション
 ユーザーの居住国数
200
 以上の国と地域

143億PV超
 Webtoon作品
 『俺だけレベルアップな件』
国内流通独占



『身に覚えのない理由で婚約
 破棄されましたけれど、仮
 面の下が醜いდანანて、一
 体誰が言ったのかしら?』

- ✓ 日本
- ✓ アメリカ
- ✓ フランス
- ✓ タイ

世界4カ国の
 主要マンガサービスで
ランキング1位を獲得



最も先進的プロジェクトにおける
AI生成コード比率 98%



提供マンガサービス
 国内・海外あわせて **30** 以上

合計月間アクティブユーザー数(MAU)
2,000 万人



翻訳対応言語
5 カ国語

月間翻訳ページ数
10,000 ページ



デジタルマーケティング
200 以上の
 国と地域で実施

※ISO 3166-1 alpha-2 (国・地域コード)に基づく区分



世界最大規模の
 会員数を有する
アニメブランドと、
 サブスクリプション
 マンガサービスを運営

合計月間閲覧数
500,000,000 件

世界最大規模のマンガ投稿サイト

投稿
 作品数
累計 50,000 話以上

Group Purpose

あらゆる価値を解放し、ココロ震える体験を世界に。

FY2026
予算

社会的インパクト

世界中の人がマンガやアニメを中心としたコンテンツをより楽しめる社会の実現に向け、グローバルコンテンツビジネスの基盤を構築

財務インパクト

売上収益50億円／営業利益3.6億円 ※2026年3月16日開示の修正予算レンジの中央値

FY2026中核
事業戦略

グローバルビジネスの加速

×

IPの創出強化

×

領域拡大×AIによる生産性向上

LUの
培ってきたもの

IPホルダーとのリレーション

サービス運用で築いた、国内外のIPコンテンツホルダーとの信頼関係

自社設計オリジナルサーバー

大量のデータを、コストを抑えながら捌くことのできる事業エンジン

膨大なユーザーデータ基盤

月間MAU2,000万人を擁するサービス規模で積み上がるユーザーデータ

一気通貫の事業遂行体制

マーケティング・ニーズの掘り起こし・販路拡大など

取り巻く
環境

国内マンガ市場の競争激化

グローバルでの
コンテンツ市場の成長可能性国をあげた
エンターテインメント産業振興

AI技術の著しい発展

目次

01

会社紹介

02

3Qの連結業績

03

市場区分の
変更申請に
ついて

04

事業戦略
(海外流通プラットフォーム)

05

事業戦略
(コンテンツ・データ)

注力事業とするマンガサービス事業および制作事業が過去最高収益となり、海外展開やAIの活用など、これまでの取組みが徐々に成果として表れている

3Q単体

売上収益

1,263
百万円

YoY

120
%

営業利益

185
百万円

YoY

—
%

1-3Q累計

売上収益

3,548
百万円

YoY

96
%

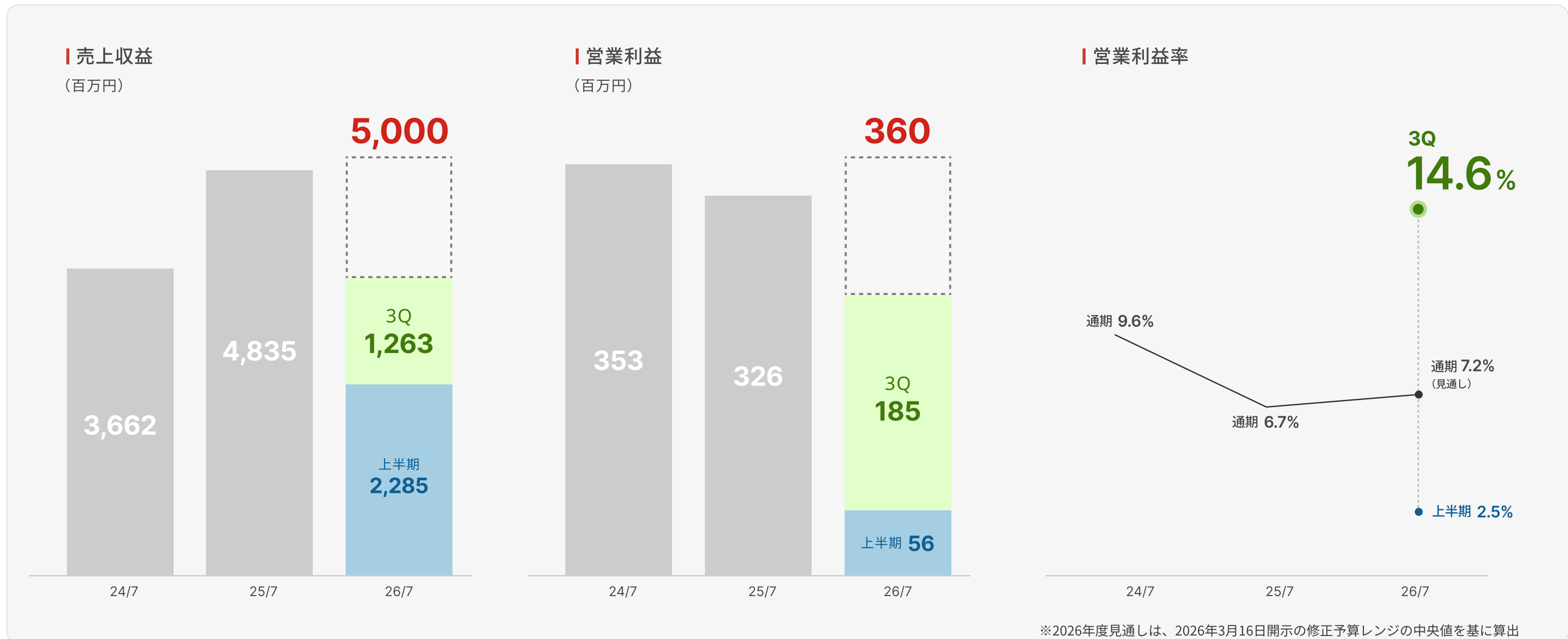
営業利益

241
百万円

YoY

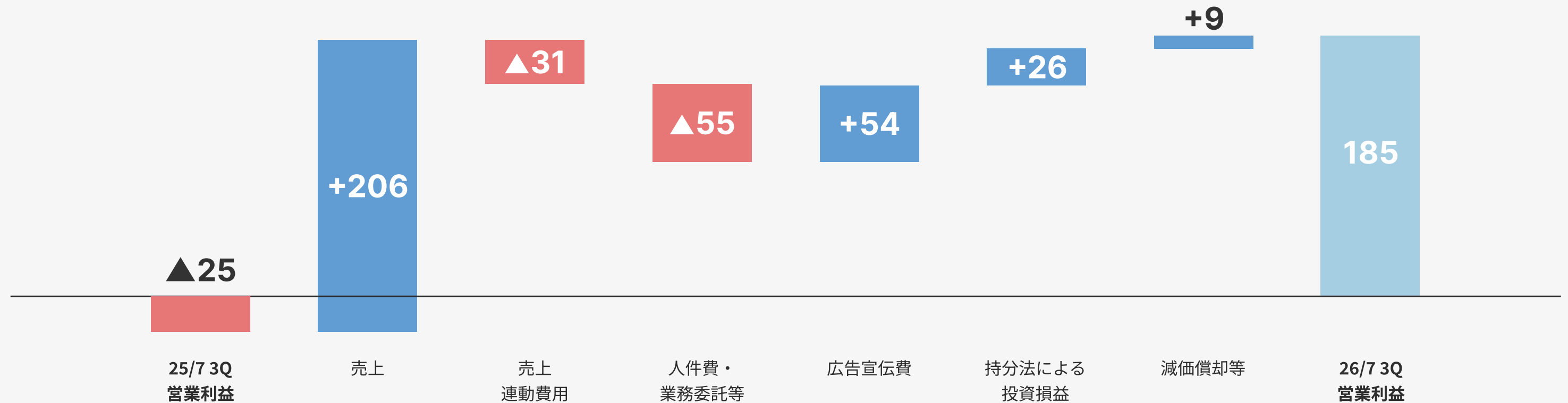
87
%

当第3四半期では、特に国内海外ともに高収益率であるマンガサービス事業が好調に推移し、営業利益率が大幅に伸長



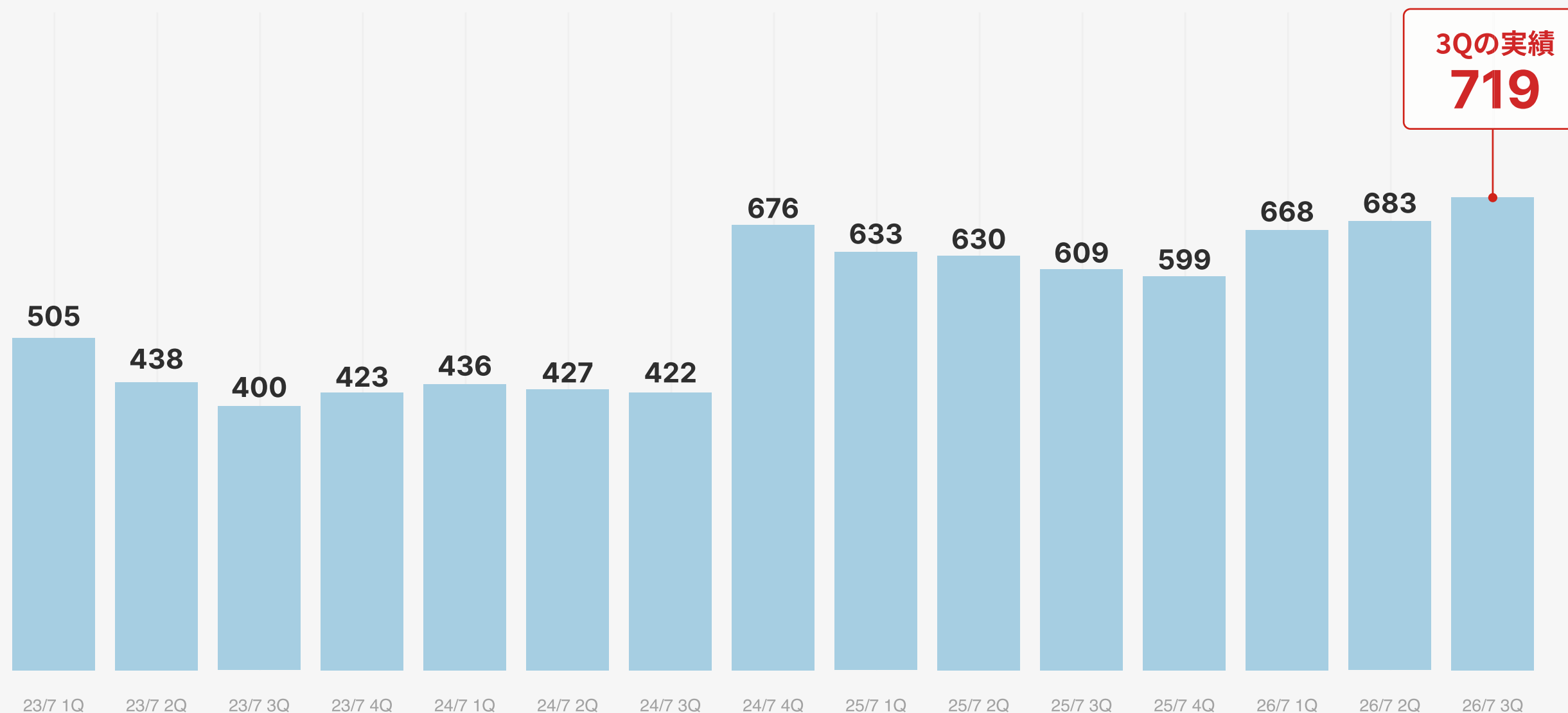
前年同期比では、海外マンガサービス売上の増加に加え、
効率的な広告宣伝による国内マンガサービス売上改善の影響により、大幅に利益改善

(百万円)



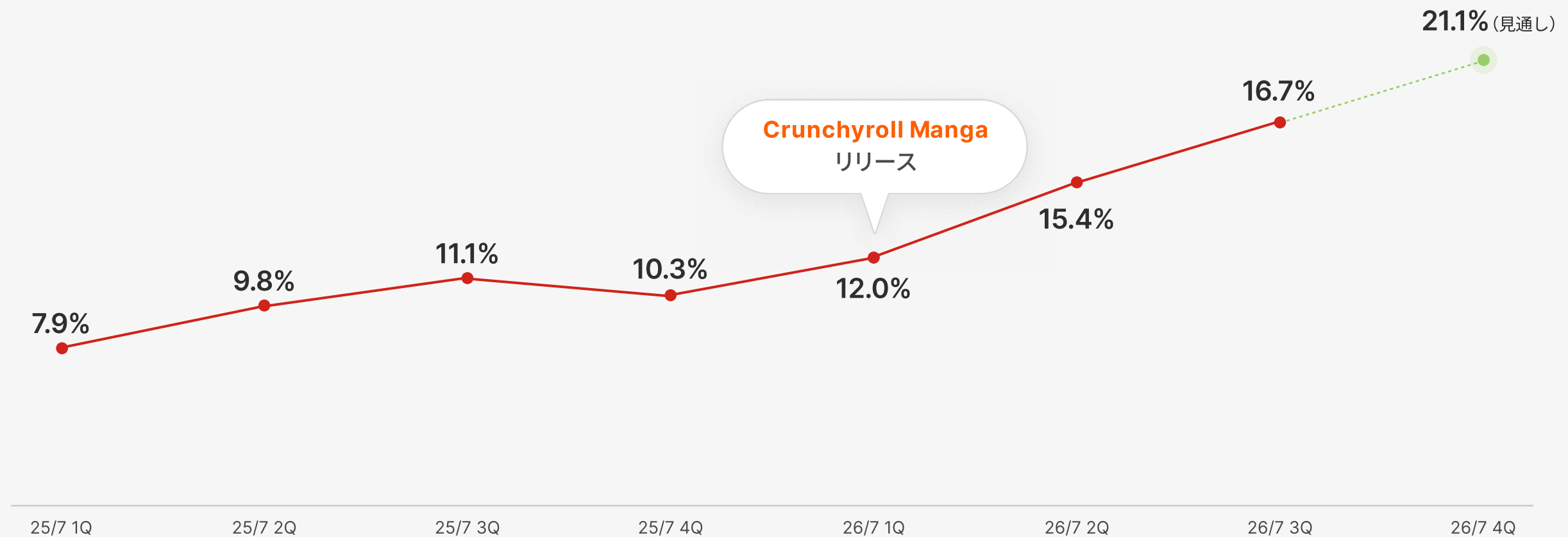
海外マンガサービスの成長に加え、広告含む各種施策効果による国内マンガサービスの改善 過去最高収益を計上

(百万円)



足元は「Crunchyroll Manga」を軸に海外事業が成長 海外展開加速を後押しする国策を追い風に、複数展開する海外プロダクトのさらなる成長を見込む

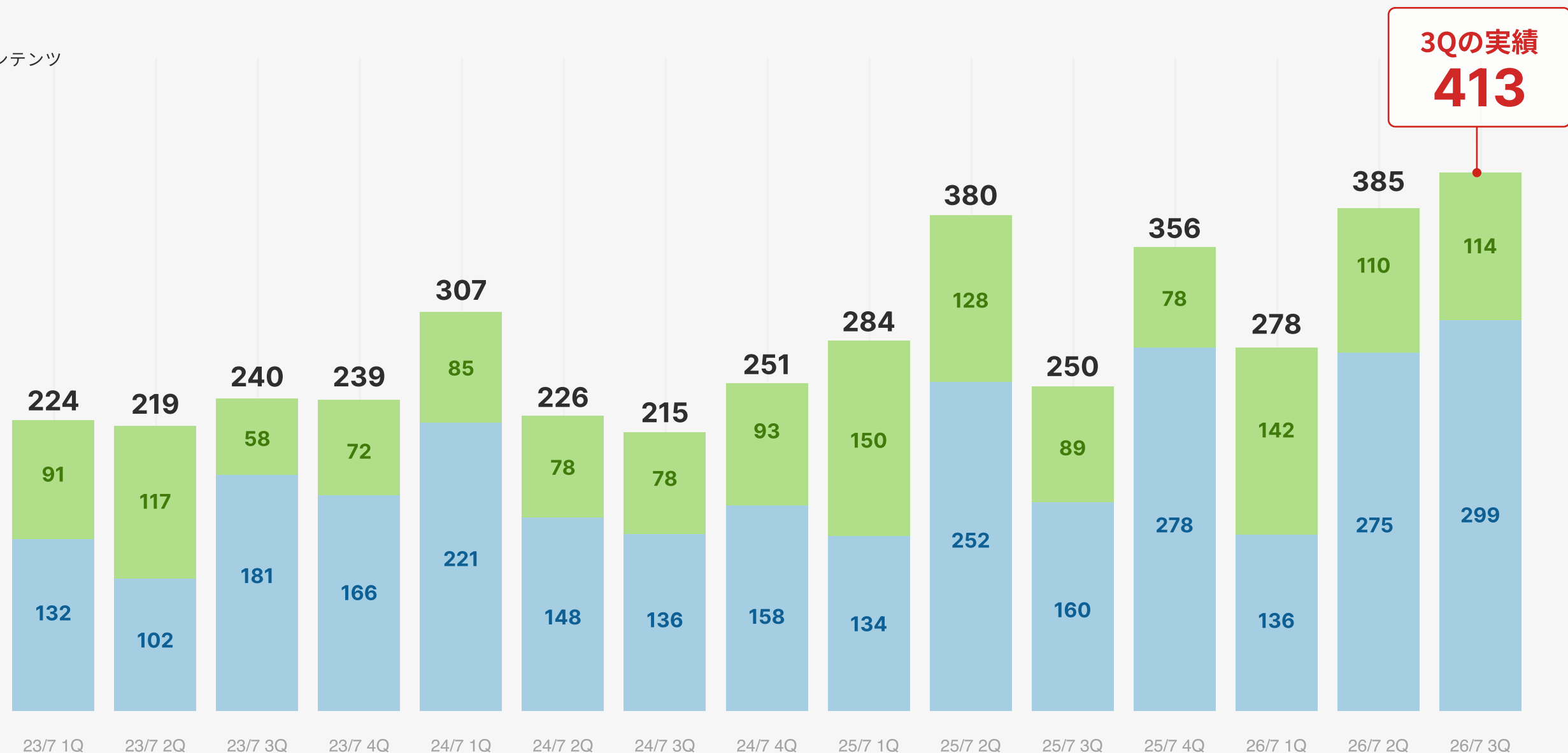
マンガサービス事業における海外サービス売上比率



※26/7 4Q 見通しは、2026年3月16日開示の修正予算レンジの中央値を基に算出

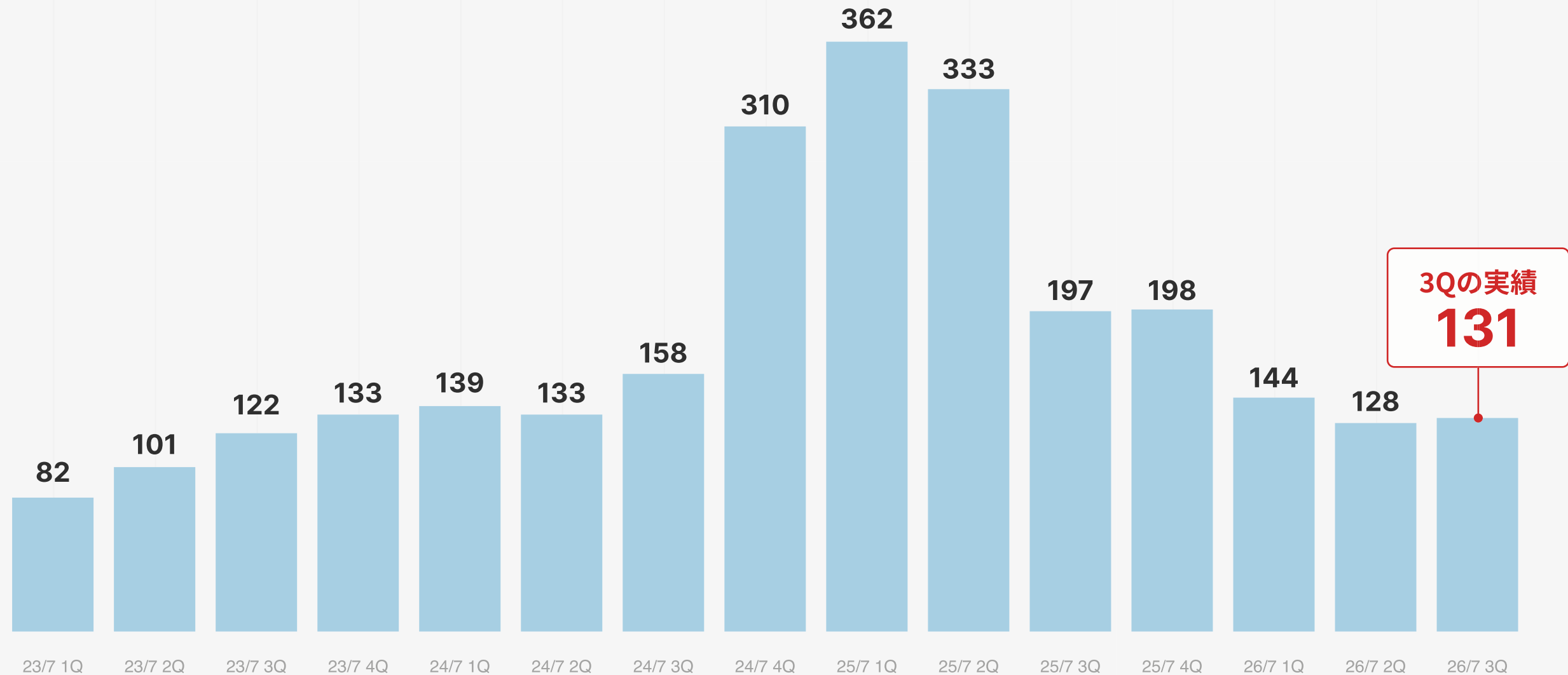
コンテンツは、主カタイトルの好調により売上増加 技術開発は、AIを活用した大型開発案件が予定通り進捗し増収に寄与

(百万円)

■ 技術開発 ■ コンテンツ


成長領域への資源集中のため、マーケティング事業の縮小方針を継続

(百万円)





目次

01

会社紹介

02

3Qの連結業績

03

市場区分の
変更申請に
ついて

04

事業戦略
(海外流通プラットフォーム)

05

事業戦略
(コンテンツ・データ)

グローバル展開を中心とする事業戦略と資本政策の推進を両軸に、
着実な企業価値向上を図り、中長期的なプライム市場への再適合を目指します。

事業戦略

海外流通プラットフォームを軸に事業規模を拡大し、
持続的な企業価値向上を目指す。
特に成長領域であるグローバル事業の拡大において、
上場維持による社会的信用力を最大限に活かす。

資本政策

株主の皆さまが安心して当社株式を取引できるよう、
流動性の確保とガバナンス体制の構築を目的とした株主
構成の適正化を図る。
また、経営陣がこれまで以上に中長期的な企業価値向上
へ強くコミットすることを目的とした、インセンティブ
プランの導入を検討。



目次

01

会社紹介

02

3Qの連結業績

03

市場区分の
変更申請に
ついて

04

事業戦略
(海外流通プラットフォーム)

05

事業戦略
(コンテンツ・データ)



当社が目指す姿

海外流通プラットフォームを軸に事業規模の拡大を目指す



成長のメカニズム

海外流通プラットフォーム

(Crunchyroll Manga • MANGA Plus by SHUEISHA • Manga UP!)

政府

政府は「**日本発の海外売上20兆円**」というKPIを設定
国全体で強力に支援

Crunchyrollのマンガサービス「Crunchyroll Manga」にKodansha USAが参画 → グローバルの総合プラットフォームへと着実に前進

2025年10月
200タイトル超



2026年5月
400タイトル超



『進撃の巨人』
『東京卍リベンジャーズ』などの
ヒット作が2026年5月から
配信開始

Crunchyroll Mangaに加え、複数の事業でさらなる成長加速が可能に



MANGA Plus by SHUEISHA

集英社のジャンプ作品を
9言語で配信する
マンガアプリ・Webサービス



Manga UP!

スクウェア・エニックスの
作品を200以上の国・地域に
配信するマンガアプリ

Link-U

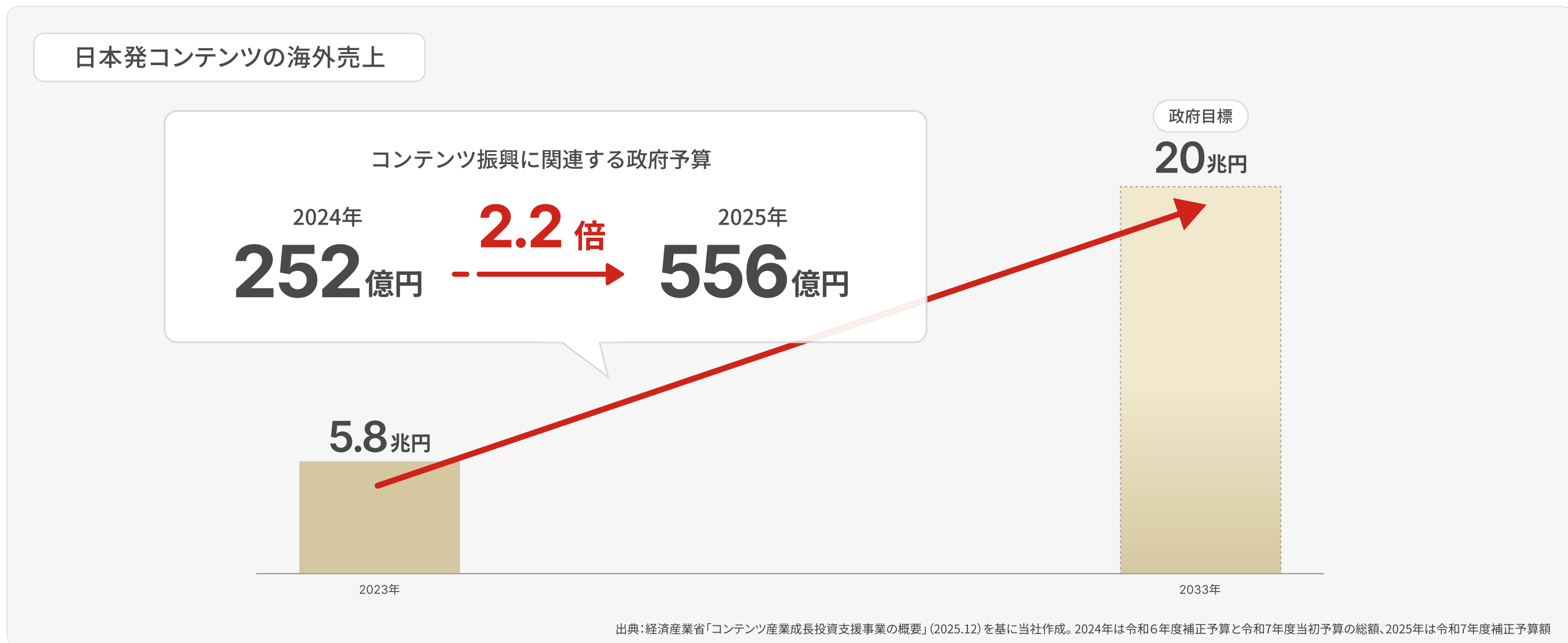
国の補助金等を活用しながら、
出版社とタッグを組んで海外展開を加速

経済産業省「グローバルサウス未来志向型共創等事業」に2年連続で採択

→ 中東市場への展開を加速



政府の重点投資対象17分野のひとつに「コンテンツ」が選定 →「日本発コンテンツの海外売上 20兆円」の実現に向け、各種支援策が本格化





目次

01

会社紹介

02

3Qの連結業績

03

市場区分の
変更申請に
ついて

04

事業戦略
(海外流通プラットフォーム)

05

事業戦略
(コンテンツ・データ)

グループ関連会社のStudio Moon6、 制作スタジオや動画配信プラットフォームなど、国内外の多様な業界との協業ネットワークを拡充



さらに 新たな協業先との制作プロジェクトが進行中

*1 著作権侵害していない学習データのみでトレーニングされた生成AI

*2 GEM Partners調べ/2026年5月時点

海外クリエイター作品が「少年ジャンプ+」デビュー

→ 読者基盤だけでなく、創作基盤のグローバル化を推進

MANGAPlus
Creators
by SHUEISHA

海外クリエイターの育成



コンテンツの多様化（言語・ストーリー等）



グローバルヒットの創出を目指す

累計投稿数

74,000 話以上



©NÉO / SHUEISHA

2026年5月

フランス人クリエイターの
作品が
「少年ジャンプ+」と
「MANGA Plus
by SHUEISHA」でデビュー

2026年6月、マンガIP支援プロジェクト「Link-U Mangaful Base」が始動

→ データを強みにマンガIPの価値最大化を目指す

Link-Uにおける
圧倒的なマンガサービスの運用実績

 Link-U
Mangaful Base

数多くの翻訳実績による
グローバル展開力

Link-Uにない能力を持った
パートナー企業との連携

→ 順次「活用実績」「企業」等の発表を予定



海外流通プラットフォームを
成長の軸とし、
国による後押しも追い風に、
企業価値のさらなる向上を目指
してまいります。





Link-Uグループ株式会社
決算説明資料 FY2026 3Q

2026.6.12

Appendix





Link-Uグループ株式会社

代表取締役 グループCEO	松原 裕樹
住所	東京都千代田区外神田2丁目2番3号
設立年月日	2013.8.20
資本金	477百万円 ※2026年4月末時点
従業員数	単体 29名 連結 215名 ※2026年4月末時点
業務内容	グループ会社の経営管理等



株式会社Link-U Technologies

国内マンガサービス・システム開発事業
持株割合：100.0%



株式会社Link-U Marketing

マンガサービスに特化したマーケティング事業
持株割合：100.0%



株式会社Romanz

Vtuber・ストリーマーを活用したマーケティング事業
親会社：株式会社Link-U Marketing



株式会社ビューン

マンガ・雑誌読み放題サービス事業
持株割合：100.0%



株式会社Link-U Products

地震防災アプリ「ゆれしる」など、
社会課題や暮らしのニーズに応えるサービスの企画・運営
持株割合：100.0%



株式会社Brightech

国内マンガサービス・システム開発事業
持株割合：50.0%



バリューコンサルティング株式会社

DX支援・ITコンサルティングサービス
親会社：株式会社Brightech



株式会社コンパス

マンガのプロデュース・エージェント・海外配信
持株割合：48.1%



Comikey Media Inc.

海外プラットフォームの構築・ローカライズ
オフィス：アメリカ、ブラジル、インド
持株割合：50.0%



株式会社Studio Moon6

Webtoonのプロデュース・グローバル流通
持株割合：50.0%



制作事業

マンガ / Webtoon制作
新規技術開発
システム開発



マンガサービス事業

国内・海外向けマンガメディア
プラットフォーム



データ分析
開発委託



オリジナル作品
技術・システム開発



広告マーケットデータ



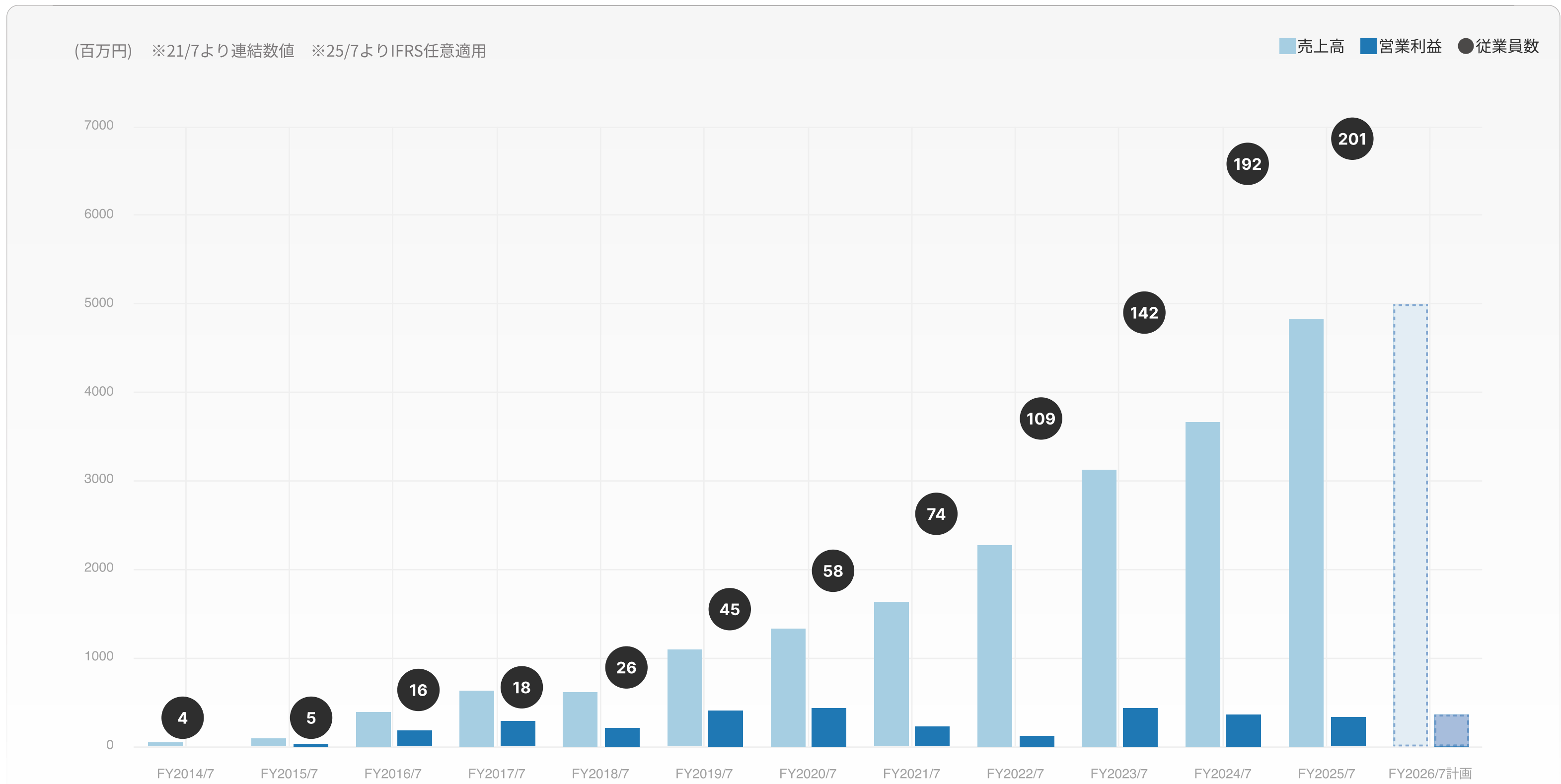
マーケティング委託



マーケティング事業

自社プロダクト企画販売
マンガサービス向けマーケティング
マーケティングソリューション提供





※FY2026/7計画の数値は、2026年3月16日開示の修正予算レンジの中央値を基に算出

本資料は、当社グループの財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。本資料のいかなる情報も、当社の株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に掲載されている当社グループの業績見通し、計画、戦略などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。